

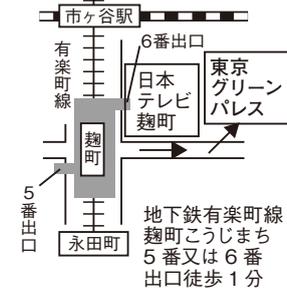


発行 東京片貝会
発行責任者 藤塚悟・事務局 小宮善興
〒213-0035 川崎市高津区向ヶ丘115-8
電話 044-866-0189

東京片貝会 平成23年新年会御案内

師走の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。早いもので、楽しく盛り上がった総会から半年が過ぎようとしております。平成23年新年会を左記の通り開催いたします。お友達を誘い合って、多数ご参加いただきますよう御案内申し上げます。

日時 平成23年1月30日(日)午後一時(正午より受付)
会場 東京グリーンパレス
東京都千代田区二番町二番地
電話 03・5210・4600
会費 七、〇〇〇円
お願い 返信は1月16日(土)までをお願いします。



会の動き

会計監査 5/16
於・新越精機(株)会議室
藤塚会長、鯉島監査理事
以下3名
理事会 5/30
於・新潟県人会館 21名
・会報発送 約八百部

・総会打ち合わせ
・納涼屋形舟打合せ
第51回総会 7/4
於・東京グリーンパレス
出席 会員85名、来賓31名

納涼屋形舟 8/21
於・「入舟」お台場コース
藤塚会長以下22名参加

片貝まつりで寄贈 9/9
33歳、42歳、50歳、還暦
および伝統芸能保存会へ
清酒二本ずつ寄贈

片貝まつり奉納 9/10
安達副会長出席
相撲観覧 枚敷で約20名
保存会の玉送りに参加

新潟県人会大交流会 9/25
於・新潟「朱鷺メッセ」
新潟県人会創立百周年行事
藤塚会長、安達副会長、
小宮事務局長 参加

伝統芸能保存会 9/26
創立20周年式典
於・片貝総合センター
藤塚会長、安達副会長出席

母校を励ます会 10/22
教育講演会

世界一！ 星空に大輪の四尺玉

台風一過、満天の星空のなかで、今年も沢山の尺玉、三尺玉、そして世界一の四尺玉が華麗に打ち上げられました。筒引き、玉送りで町内のあちこちに木遣りが響き渡り、昼間からの打ち上げ花火の破裂音と賑やかです。今年の厄年は十九仲会(還暦)、



福寿会(50)、翼進会(42)、愛郷会(33)、華成会(成人) お囃子コンクールでは若・小若ともに「い組」が一位。花火だけでなく相撲大会も熱戦に歓声、賑やかでした。

片貝伝統芸能保存会
創立二十周年記念式典
乱れないシャギリ、木遣りを後世に伝えようと設立され、20周年記念式典が9月に行われました。

また、11月27日伝統保存会一行は上京し、芝の愛宕神社で木遣りを奉納しました。愛宕神社は片貝木遣りでは神社巡りをする前に出てくる神社で、正面の急な石段は出世の石段として有名です。神主様から、息の合った腹からの声での木遣りの奉納は素晴らしいとお言葉を頂きました。

中学道徳の教科書に
片貝まつりが掲載
片貝が中学教科書、道徳の副読本に5年前から掲載され、全国各地の中学生に読まれていることがわかりました。昭和54年、サントリ文化財団の地域文化賞を受賞した縁で、掲載されました。カラーで四尺玉を紹介し尺玉以上の大玉花火が主であることや、町民こそってメッセージを添えて

自分で貯めたお金をはたいて花火を打ち上げ、楽しむ伝統と心意気が紹介されています。まつりを芯に町内会、同級生などが集まり、交流を深めるという魅力がある。光村図書出版の中学3年道徳副読本「きみがいちばんひかるとき」

お兄ちゃんの花火
全国公開
片貝の花火打ち上げの状況を舞台にして兄妹の絆を描いた映画が9月から新潟で、10月から全国で公開されました。花火の打ち上げシーンでは、片貝町中からエキストラとして沢山の懐かしい仲間達が出演しています。

物語としても妹役谷村美月さんが好演し、泣かせる素晴らしい映画です。

会報発送先を見直します
当会は皆様より頂いた会費により運営しておりますが、会員数の減少により収支が厳しくなっております。会費の見直しを行います。

次回より62歳以上で3年間以上会費未納の方については会報の送付など案内を控えさせていただきますことに致しますので、予めご了承願います。

総会 開催

平成22年7月5日
東京グリーンパレス



みんな楽しんで
東京片貝会第51回定期総会
は7月4日例年に無い猛暑と
蒸し暑い中、80歳代から40歳
代まで88名の会員が集まり、
故郷片貝からは川上東陽片貝
町協議会会長、長谷川きよ県
議会議員、吉原正幸市議会議
員はじめ伝統芸能保存会の皆
さん、還暦・42歳厄年を迎え
られた十九伸会、翼進会のメ
ンバーなど29名のご出席を頂



き、総勢117名で盛大に開
催された。

司会進行役は、新年会に引
続き相崎俊夫(40卒) 安達智
子(52卒)の両理事、小宮善
興(31卒)事務局長の開会の
辞で定刻にスタートした。

藤塚悟(31卒)会長から「こ
来賓へのお礼と昨年の50周年
記念総会のお礼が述べられ、
会としても色々企画したいの
で皆さんからのご意見・ご要
望をお願いしたい」との挨拶
があった。

続いて、安達弘(33卒)会
計理事から「会計報告」が、
鯉島昭雄(29卒)監査役から
「監査報告」がなされ、満場
一致で承認された。

本田秀幸(37卒)広報理事
からは「14年に亘り会報発行
にご尽力頂いた小宮事務局長
への労いの言葉」と、「会員皆
さんの近況を会報内の会員
短信用欄に掲載したいので、出
欠葉書に近況を書いて頂きた
い」との依頼があった。

内藤富美子(43卒)母校を励
ます会会長から、関勝人中学
学校長・仲邦男小学校校長へ
図書費の贈呈があり、両校長
よりお礼と近況報告があっ

た。

来賓の紹介後、来賓を代表
して川上東陽様、長谷川きよ
様、吉原正幸様の3名からご
挨拶頂き懇親会へと会は進ん
だ。

懇親会は佐藤祐一(27卒)
前会長の乾杯の音頭で始ま
り、同級生同士の横の繋が
りだけでなく、先輩・後輩隔
り無く親交を深め、和やかに
楽しいムードが会場全体を包
んでいた、今回も伝統芸能保
存会の皆さんによる心に沁み
るシヤギリの演奏を聴き、恒
例となった「ああ上野駅」

「木遣」の大合唱が始まった。
締は、和進級友会小宮幸雄
さんの万歳三唱、芝強(38卒)
副会長の閉会の辞でお開きと
なった。

【来賓出席】(敬称略)
吉原正幸、川上東陽、大矢保
名塚孝一、安達 隆、長谷川
きよ、関 勝人、仲 邦男、
小林光紀、新野正樹、相崎一
夫、神利昭、(十九伸会)内
山八重子、神林 昭、黒崎美
知子、名塚トシエ、藤塚 清、
堀井 徹、堀井春美(翼進会)
品田和也、小野塚祐一、吉田
貴裕(伝統芸能保存会) 山口
敏郎、岡村和雄、山口広幸、
太刀川敏郎、小林光男、神林
誠一、溝手勝治、吉原 豊、
本田隆一、新野弘幸

【東京片貝会へのご寄付】

ありがとうございます。

敬称略(小卒年)
小野塚東一(11)、阿部修次
(21)、大塚順一(22)、黒崎
正(22)、品田紀美子(28)、
安達 弘(33)

【会員出席者】(敬称略)

(昭和13〜20卒) 黒崎音吉、
佐藤ヨシ、阿部源一、山岸慶
昭、本田ユキ、松下利夫、石
井ユリ、江澤キヨ、小宮幸雄、
佐藤昭六、中島ヨシ、西山和
子、星 シズ、山口光雄、吉
原俊六、

(昭和21〜30卒) 安達和三、
安達弘男、阿部修次、神林勝
夫、黒崎晴郎、佐藤安治、高
野 賢、清水好男、吉原三代
治、浅田義男、小宮トシエ、
大塚順一、長岡利夫、中村恵
美子、石上俊夫、石川春子、
小宮秀雄、本田善一、溝手俊
一、荒木ムツ、佐藤祐一、藤
塚浩治、松岡規子、松岡 聰、
奥瀬洋子、黒崎 勝、品田紀
美子、吉原宏、木下伸、鯉島
昭雄、吉井均、神林靖夫、

(昭和31〜40卒) 宇野沢誠子、
大塚國夫、大矢佐知子、小野
塚清、黒瀬良子、小宮善興、
平石和子、藤塚悟、諸我時
夫、安達弘、井上知子、神林
省三、五十嵐哲郎、小宮三郎、
芝文夫、本田秀幸、松井京子、

会員 短信

小泉春江(昭30卒) いつも
ご苦労様です。楽しみに読ま
せてもらっています。

早見ヒサ(昭21卒) 片貝会
の発展を心よりお祈り申し上
げます。22年までとさせてい
たいただきます。ありがとうございます。

浅田正行(昭47卒) 片貝を
舞台にした映画 楽しみです
ね。もしかしたら…
本田善一(昭26卒) 何人の
同級生に、知っている人に会
えるか。新しい知人ができる
か。それを楽しみに出席させ
ていただきます。

清水敏雄(昭21卒) 病後の
ため、まだ外に出るのが不安
です。大変残念です。
浅田鐵次(昭5卒) 歩行困
難な為、残念ながら欠席させ
ていただきます。皆様による
しくお伝えください。

高波国男(昭35卒) 母校で
の後輩たちの活躍を知る度、
心の底から勇気が湧いてきま
す。不思議です。

佐藤尚巳(昭25卒) 新役員
様よろしくお願いたしま
す。皆様それぞれ事情があり
ますが兄(安治)の仲間がう
らやましく思います。

堀井 誠(昭36卒) 作詞家、
堀井酔人として頑張っており
ます。

計 報



還暦十九伸会 慰労旅行
十九伸会の花火はいつも雨。
ところが還暦
では見事に晴
れて大成功!
勢いづいて慰
労旅行も絶好
の日和。あつ
み温泉泊。翌
日は羽黒山の
険しい石段を
飛ぶように登
ったとか、(修
験者談)とに
かく元気な還
暦十九伸会で
した。

ご冥福をお祈りいたします。
本田寅一郎様 94歳1月16日
丸山恵次様 昭14卒3月28日
堀井富士男様 昭18卒4月1日
山口三郎様 昭5卒5月17日
芝三四司様 昭8卒10月21日

母校を励ます会教育講演会

第28回 「スポーツとチームメンバーから学んだこと」
藤塚信雄氏 昭和48年卒 福寿会
平成22年10月22日 片貝中学校にて

母校を励ます会活動の一環である教育講演会が28回目を迎え、中学校生徒、小学六年生、町民の方々、と多数の出席を頂き開催された。

今回の講師は、明治学院大学を卒業後、人事分野で20年以上にわたる経歴を有し、現在は藤塚事務所を設立され、自ら人事コンサルタントに従事されている藤塚伸雄さん(福寿会、町裏出身)でした。

学生時代にはスポーツや武道にはまり、とりわけ大学時代に行った「アーチェリー」では多くのことを経験し、すばらしい友人にも恵まれたという。講演は、次の三点から児童、生徒と親しみながら話っていたいただきました。

「アーチェリー」とは…

実物の弓・矢・的を持参され、実射もされた。感嘆の中、実物を手にした生徒の感想は「重い!」「お値段は?」だった。生徒の中には経験者もいた。アーチェリーの用具と競技についての解りやすい説明に興味を持てたようだ。

※チームの発展とともに成長最終学年では関東学連一部Aブロックにおいて、毎年の目標であったチーム優勝ができた。メンバー一人ひとりが役割を達成できるチームの形が目標達成につながった。

戦いは自分自身と相手であるが、メンバー個人の力を十分発揮できるようなチームを作ることが大切。実際社会の組織と人との関わり方について基本となる形を学ぶことができた。

※自己イメージと自信と誇りの大切さ
ペットボトルに入っている半量の水や、だまし絵を見せ、クイズ形式で見え方を問いつけ、同じ物事が人によって見方、考え方が違うことを話された。同じように、自分についてイメージをしてみ、前向きにイメージするか、後ろ向きにイメージするか、後ろ動が大きく違ってくる。自分に自信を持つことは、他人の意見も良く聞けるし、チーム作りに欠かせない大切なこ

と。人は可能性を持つ。自分から自分を見つめてみましょう。何事もあきらめずに。そして、故郷を離れてみて片貝町の素晴らしさに感激しています。特に片貝まつりが持つ役割は人格形成のチャンスを与えてくれます。何と言ってもいつも暖かく迎えてくれる仲間達がいます。皆さんも故郷を愛する気持ちと誇りを持っていただけたら、と願っています。と最後に結ばれました。



講演後、学年代表からお礼と感想が述べられた。一生懸命に聞き取り、素直な気持ちが述べられていたことに主催者として嬉しくなりました。校長先生から「励ます会からの寄贈図書をはじめ先輩達からの心を大切に、それに応えるべく皆も夢に向かって歩んでいきましょう。」との言葉を頂き閉会となった。

教育講演会に参加して

徳永隆浩 昭和52卒

長らくぶりに中学校に足を踏み入れてまず嬉しかったのが、廊下を通りがかった数名の生徒に元気よく「こんにちは!」と笑顔であいさつされたこと。続いて感心したのが熱心にメモをとりながら藤塚さんの講演に集中して聞き入る小6を含む生徒児童のしっかりとした立ち居振舞い。

しかも講演を聞き終えての各学年代表からの感想の一言がハキハキと要点をうまくまとめていることにさらに感心した次第。こういう時代だからこそ問われる自分の意見を伝える力、相手の考えを理解する力をしっかり育んでの成果に違いない。

学校と地域一体となつての子どもの育成が求められる昨今にあつて、地元片貝ならではの取り組みに改めて敬意を表したい。今後とも卒業生として、東京片貝会として多面的な支援を重ねていきたい。

教育講演会が日報に

「努力の大切さ訴え」との見出しで、東京片貝会が教育講演会を開催したと、藤塚氏の講演状況の写真入りで10月26日の新潟日報に掲載されました。

「母校を励ます会基金」

ご協力者名

(敬称略・順不同)

- (昭和13〜20年卒) 黒崎音吉、山岸慶昭、太刀川三郎、本田ユキ、岡野ミヨ、松下利夫、江澤キヨ、星 シズ、小宮幸雄、佐藤昭六、中島ヨシ、山口光雄
- (昭和21〜30年卒) 安達弘男、黒崎晴郎、佐藤安治、高野賢、阿部修次、安達和三、神林勝夫、吉原三代治、豊島文枝、黒崎 正、中村恵美子、小嶋ミツ子、新澤須美、石川春子、関 文子、溝手俊一、藤塚浩治、松岡規子、佐藤祐一、黒崎 勝、品田紀美子、吉原 宏、安達 隆、吉原武夫、奥瀬洋子、鯉島昭雄、神林靖夫、小泉春江
- (昭和31〜40年) 大塚國夫、黒瀬良子、藤塚 悟、古谷イク、安達正明、宇野沢誠子、芝 満雄、平石和子、小宮善興、古川哲子、諸我時夫、安達 弘、井上知子、小林栄三、本田秀幸、松井京子、鈴木映子、小野塚和夫、芝 強、吉田邦男、阿部 武、佐藤正志、相崎俊夫
- (昭和41〜55年) 安達 徹、栗原知子、新野弘幸、折原尚子、安達智子、徳永隆浩、徳永雅史、堀井ひとみ、佐藤潤、安達正博

納涼 屋形船

8月21日 22名参加

スカイツリーもパツチリ屋形舟の障子を開けると、丸い月と並んで、建築中のスカイツリーが眼の前に見える。隅田川の波上には、カモメが数羽、エサをねだつて追いかけてくる。舟上からの見慣れない光景に、ドツとよめき上がる。

片貝有志の乗る納涼屋形舟は、二時間半コースを六時に千住大橋を出港した。お台場への往路は、宿自慢の江戸前天ぶら、そして甘酒まであるお酒の飲み放題で、故郷の話も含め盛り上がった。復路はカラオケ大会で参加者は老若男女と幅広く、懐かしい歌から今風の歌まで大盛況で、踊りだす人も。

カラオケは次々と歌手が登場し、時間も足りない状況でも忘れてはいけないうのが「木遣り」。全員で肩を組み、片手は舟の天井で支え、揺れるお立ち台での大合唱でお開きとなった。

異常な猛暑が続く中での、ホツとするお国まりの納涼会であった。

母校へのご寄付を!

郵便振込み、郵送にてお申込みは事務局まで

ふるさと・は・今

H22年6月から
H22年11月まで

母校近況

■中学校

中越各種大会(6/30~7)
 【陸上競技】小野塚崇紘 百十
 mH 7位 県大会出場
 【野球】1回戦 惜敗
 【バレーボール】3位
 (8年ぶり県大会出場)
 【卓球】(長岡市民体育館)
 男子&女子団体1回戦惜敗
 男女個人 吉井汐里 17位
 (県大会出場)
 【バレーボール】1回戦惜敗

【卓球】吉井汐里初戦惜敗
 市内新人各種大会 9/29
 【バスケットボール】2位
 【ソフトテニス】団体戦3位
 個人戦5位
 【野球】準決勝 敗退
 【卓球】女子団体 優勝
 女子個人 青木莉緒 優勝
 男子団体 3位
 【バレーボール】優勝
 小千谷市中学校クロスカント
 リーリー大会 9/17
 男子Aクラス 3位
 男子Bクラス 3位
 女子クラス 6位
 中越地区中学校駅伝競走大会

10/14 片貝中男子チーム
 11位(県大会出場)
 第20回新潟県中学校駅伝競走
 大会11/5 片貝中男子
 11位(42チーム参加)
 中越地区新人各種大会
 【卓球】男子&女子団体
 2回戦惜敗
 女子個人 青木莉緒3位、
 安達詠莉菜、藤塚七海(県新
 人大会出場)
 第50回新潟県吹奏楽コンクー
 ル中越大会
 中学校Bの部 銀賞
 第56回中越地区中学校読書感
 想文コンクール 優秀賞
 小林直道、山賀紫織
 小千谷・魚沼・川口少年の主
 張大会 奨励賞 五十嵐桜

■小学校

今年、大きなニュースは北
 校舎と北運動場が耐震工事
 が行われたことです。北校舎
 を使う3・4年生は1学期間
 会議室や図書室で学習しまし
 た。猛暑と相まって大変な思
 いをしましたが、北校舎は1
 学期で工事が終わり、新しく
 なりました。現在、北運動場
 が工事をしていて、10月から
 使えるようになります。
 学校安全パトロールや読み
 聞かせなど学校支援ボランテ
 ィアとして地域の方からご協
 力いただけてきました。今年

10月より新しく図書ボランテ
 ィア4名が活動を始め、図書
 の整理を中心に図書室の環境
 を整え、子どもたちのたくさ
 ん利用してもらおうと張り切
 っています。
 ・小学生も活躍!
 小千谷ジュニア水泳
 50M&百M背泳1位安達彩
 穂、50Mバタ1位山口優香
 小千谷ジュニア陸上大会
 走高跳1位 西澤アンナ、
 4×百mリレー女子1位、
 ソフトボール投1位 小宮
 快成、走高跳1位藤塚祥吾
 わんぱく相撲小千谷場所2位
 2年阿部道徳、3年大野拓

町のしかり

・小千谷市

住みやすさ県内トップ
 全国の市を対象とした今
 年度の「住みよさランキング」(東洋経済新聞社)で小千
 谷市は七百八十七自治体中
 百三十二位で、県内ではトッ
 プ。ランキング付けは1安心
 度2利便度3快適度4富裕度
 5居住水準充実度の5つの観
 点と人口当たりで病院や福祉
 施設、住宅着工、小売販売、
 財政力、地方税収など14の指
 標で算出される。

・市長選は谷井さん当選
 12年ぶりの市長選挙で、現
 職谷井(やつい)靖夫さん(72)
 がダブルスコアの票で再選さ
 れた。
 新潟三洋電子(株)社長として
 赴任されてから小千谷に永住
 され、市長となつて2期目。
 ・県ゲートボール選手権
 大会で準優勝
 片貝クラブは決勝戦で新潟
 市のチームに敗れたが準優勝
 し、来年春の北信越大会への
 出場権を得た。片貝は5月に
 全国大会ミドルレディでも優
 勝しており、今後が楽しみ。
 ・片貝町老人クラブ・子供
 会交流ゲートボール大会
 老人と子供がチームを組
 み、八チームが参加し寺町が
 優勝した。児童31人を含め56
 人が参加。
 ・JAふれあい
 ソフトバレー
 片貝中学校体育館で男女22
 チーム、約四百人が参加。男
 子は高梨、女子は烏森が優勝
 ・近県中学校女子
 バレーボール大会
 片貝町体育協会主催の「四
 尺玉カップ」争奪大会で、県
 内外34チームが参加。片中は
 残念ながら入賞を逃した。
 ・市教委主催の
 壮年野球大会
 片貝クラブが六チームの総
 当たり戦全勝優勝 7月26日

・片貝町駅伝
 46チームが熱戦
 11月14日 12kmを5人で
 つなぐ恒例の駅伝に中学生、
 町民、老若男女がチームを組
 んで健脚を競った。46チーム
 も参加、総合優勝は中学生口
 ボコン部、女子の部片の中パレ
 ー部、小学男子はミラクル鉄
 腕DUSHU、小学女子はな
 かよしミニバレー、同級会の
 部恒嘩会などがそれぞれ優
 勝した。
 ・町民ふれあい交流
 片貝町福祉会等主催で7月
 4日に開催された世代間交流
 イベントで、昔遊び・紙芝居・
 スカットボールなどで盛り上
 った。
 ・片貝夏物語りゴ忍字亭
 8月7日 長岡出身のデュ
 オ歌手ひなたの公演、小学校
 鼓笛隊パレード、福捲きなど
 に市外からもファンが来場し
 賑わった。
 ・第20回池津
 ジャンボ力ボチャ大会
 池津町内会が県道沿いで開
 催、重量を競う。猛暑で育ち
 難いといえど優勝は82kgと巨
 大。
 ・市農林まつりが盛況
 JA越後おちや、市主催
 土川と片貝の二会場で開催
 され農産物の廉価販売やサン
 ヨー製「ゴパン」で作った米
 粉パンが好評。

・雪国で小麦栽培
 鴻巣で数年前から常識を覆
 して良質の小麦が栽培されて
 いる。稲作との作業時期がず
 れており、また虫の活動期か
 ら外れて成長するので無農
 薬。小千谷産小麦として販売。
 ・空手、弓道、柔道
 空手の光武会(会長小林光
 紀)は英独より19名の支部会
 員を招いて片貝などでイベン
 ト交流を行った。
 小千谷市民弓道大会で片貝
 根本忠さんが3位
 日本マスターズ柔道大会91
 kg級年齢別で屋敷・大野正人
 さんが3位
 ・三洋半導体製造の統合
 三洋半導体(千谷、従業員
 約千人、うち三〇四割が市民)
 が米国メーカーに売却される
 も、群馬などからの工場統合
 で人員増加予定。

あとがき

小学校、中学校から教育講
 演会の生徒感想文などをたく
 さん頂きました。紙面の制約
 で掲載できませんでしたが、
 新年会で紹介したいと思いま
 す。
 「町のできごと」ももう少
 し充実させるなど、努めてい
 きますので、よろしく願い
 いたします。
 本田秀幸、安達徹